

目次  
・リハビリ科紹介  
・新任医師紹介

# ちから



可憐なジャボチカバの花(上)  
マンゴーの木もすくすくと大きくなりました。  
病院長が中心となり愛情を込めて育てています。



## リハビリテーション科紹介

### すずかけの木陰の「やさしさ」と「癒し」を医療の場に

急性期から慢性期まで適応可能な**ケアミックス型**のリハビリ編成となっています。医師や看護師をはじめ様々な職種と連携を取りチーム一丸となって患者様の身体機能・動作能力の維持改善に日々励んでおります。

また**静岡県内でもトップクラス**の約400㎡に及ぶ広大なリハビリ室に加え、100㎡の病棟リハビリスペースを有しています。設備面でも**運転シミュレーター**などの機器を配置しています。



#### ◇リハビリスタッフ◇

理学療法士 … 16名  
作業療法士 … 10名  
言語聴覚士 … 4名

#### ◇施設基準◇

脳血管リハ (1)  
運動器リハ (1)  
呼吸器リハ (1)



2階 リハビリテーション室



4階 病棟リハスペース

## すずかけセントラル病院リハビリ科の特徴

### ①様々な職種としてのチーム医療

#### 理学療法(PT)・・・

寝返る、起き上がる、座る、立つ、歩くなどの**基本的な動作練習**を中心にリハビリを行っていきます。



#### 作業療法(OT)・・・

手の動きや食事、更衣など**生活に必要な動作の維持・改善**として様々な作業活動に取り組んでいます。



#### 言語療法(ST)・・・

**コミュニケーション、高次能機能、嚥下機能**などの問題に対する練習を行います。



## ②急性期から慢性期に対応可能なケアミックス型のリハビリチーム編成

### 急性期リハビリ・・・

患者様の状態に合わせて**可能な限り早期**からリハビリを開始し、退院を目指していきます。



### 回復期リハビリ・・・

退院後の**在宅生活を見据えて**障害の回復過程に応じた介入をしていきます。



### 慢性期リハビリ・・・

患者様の状態に合わせたリハビリを行い、**機能維持やその人らしい生活**を目指していきます。



## ③質の高いリハビリテーションの提供

### ☆シーティングへの取り組み・・・

当院では、座面の幅や高さが調整できる**モジュラー型車いす**や特殊クッション等を備えています。また必要に応じて**シーティングコンサルタント**と共に検討会を開き、より良い**姿勢の獲得**に努めています。



モジュラー型車いす



ロボクッション

### ☆ポジショニングへの取り組み・・・

当院では、**体圧測定器**を使用して圧が集中しやすい部位の特定を行い、ポジショニングによる除圧効果の判定を実施しながら**床ずれのリスク軽減**に努めています。



体圧測定器



※お尻の圧が高く、床ずれのリスクが高い状態

### ☆運転シミュレーターへの取り組み・・・

3次元のCG映像で**運転場面をリアルに再現**。実車同様の運転感覚で、効果的な検査を実現します。



運転シミュレーター

### ☆歩行アシストへの取り組み・・・

人の歩行研究の蓄積をベースに開発した**協調制御技術**を採用し、歩行字の股関節角度センサーの情報をもとに制御コンピューターがモーターを駆動し**最適な歩行サポート**を行います。  
これにより、非装着時より歩幅を広げ、より楽な歩行を可能とします。



### ☆ニューラック(レッドコード)への取り組み・・・

レッドコードトレーナーを用いて、神経筋機能を刺激し、**筋の活性化を狙う最新の治療法**です。



### ☆コアセラピーへの取り組み・・・

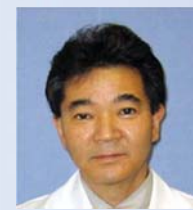
**ストレッチボール**を利用したコアのトレーニングを行い、身体の歪みを直すだけでなくこの"コア"を意識してトレーニングすることで歪みを直した後にその姿勢を維持することが可能となります。



## 新任医師紹介



9月1日より就任  
土井 俊 先生  
標榜科目:整形外科  
スポーツ整形外来 毎週月曜日  
スポーツドクターとして、フットサル日本代表  
チームドクターや清水エスパルス帯同ドクター  
として



10月1日より就任  
横山 徹夫 先生 副院長  
標榜科目:脳神経外科  
認知症・パーキンソン外来  
毎週 木曜日  
回復期リハの専従  
趣味:運動(特にゴルフ)



## すずかけ健康講座

～第7回～  
すずかけグループ 健康講座が9月28日(土)午後13:30～マイカホールにて開催されました。  
第1部 すずかけセントラル病院の治療について  
第2部 特別講演は北海道大学大学院医学研究科消化器外科学分野 I 教授を講師にお招きして「外科治療イノベーション～移植と腹腔鏡手術～」をご講演いただき盛況にて終了しました。



### -編集後記-

暑い暑い夏がようやく通り過ぎ、過ごしやすい時期となりました。サマーモードの活動的な体制から、オータムモードの少し落ち着いた感じにスイッチを切り替えるこの時期夏の疲れが出始めますね。ちから不足にならないよう、皆さん体調には充分ご注意ください。

